



潮美台地区公民館が完成

住民の自治活動と社会教育



▲屋根には淡路瓦が使われている、潮美台地区公民館

活動の拠点施設として昨年十月から建設を進めていた、潮美台地区公民館が完成し三月二十四日、竣工式が行われました。

式典には、自治会役員や関係者ら六十人が出席。南淡中学校郷土芸能部が淡路人形浄瑠璃による戎舞を披露し、完成を祝いました。

潮美台地区は、約二十五年前に開発された住宅団地で、現在の住民は五百十世帯、千四百七十人。地域交流、世

癒しと憩い、交流の場が誕生

代間交流の場として、旧南淡町や市へ建設の要望が寄せられていました。

公民館は、鉄骨平屋建三百五平方メートル、多目的ホール、事務室、調理実習室などを備えています。玄関やトイレなどはバリアフリー化され、利便性を高めています。

また同席上、住宅再建制度への市内の加入率が十五%を越えたことに対して、上田茂淡路県民局長から中田勝久市長へ感謝状が贈られました。

市民による青色パトカー巡回

4月から市民ボランティア

子どもを凶悪犯罪から守る、青色回転灯を装着した公用車による巡回パトロール。

昨年八月からは市役所職員が乗車して巡回を行っていました。四月からは、市民ボランティアに委ねられ、市内のパトロールが始まりました。

三月二十二日には市役所で、中田勝久市長から委任

状、山本隆俊南あわじ警察署長から実施者証が交付されました。

今回、ボランティアに登録されたのは五十九歳から七十七歳までの十七人で、男性十四人、女性三人。二人一組で、子どもへの声かけ、道路の安全点検、不法投棄の監視などを行います。



▲青色パトカーで市内を巡回するボランティアの皆さん

避難誘導標識を設置

福良地区の道路上18か所



▲設置した避難誘導標識（福良）

東南海・南海地震対策として、地震及び津波時に地域住民が迅速かつ安全に避難できるように、福良地区の本町か

ら南納屋町にかけての市道の路面上に「避難誘導標識」を設置しました。

福良小学校(市指定避難所)へ通じる市道・上町通り(通称)の路面上七か所に「蓄光式避難誘導標識」を設置しました。この標識は、昼間に太陽の光を蓄えて、夜間に標識が発光する夕

イブのものです。また、密集市街地から山側の高台を通るうずしおラインまでの避難路の路面上十一か所に「蛍光式避難誘導標識」を設置しました。標識を設置した付近は、地震時に住宅やブロック塀等の倒壊により道をふさぐ危険性がありますので、日ごろから地域住民一人ひとりが自ら避難する経路を複数確認し、いざという時に備えておくことが大切です。

得・得 戎様プラン

戎舞の出前公演で外客誘致

南あわじ市では、観光による交流人口を増加させ、地域へ経済効果を波及させようと、淡路人形座や宿泊施設と協力して、観光客誘致支援事業「得・得 戎様プラン」を始めました。

同事業は、淡路人形座の座員が宿泊施設や各種大会会場等に出向き、淡路人形浄瑠璃の戎舞を上演するもの。市からは出前公演料の一部を宿泊施設に助成します。年間二十

団体の宿泊施設での利用を予定、概ね五十人以上の市内宿泊が対象となります。

三月二十八日の説明会では、宿泊施設関係者から「秋冬以降のプランとしたい。この事業でお客が増える」など期待が込められました。また、中田商工観光課長も「魅力ある食事や景色に加え、インパクトのある宿泊プランでの営業活動に期待します」と述べました。



▲戎様プランで観光客増加を願う関係者ら

ふれあい市長室 地域に向き、行政懇談会を開催します

南あわじ市長 中田勝久

新緑が若葉に映える好季節となつてまいりました。各地域では春祭が開催され、若者のいなせな姿と、ふるさとのすばらしさを強く感じました。

さて、昨年は、各種協議会・委員会において皆様方から沢山のご意見を拝聴し、南あわじ市として初めての総合計画や行政改革実施計画を策定いたしました。中でも、百人委員会では度重なる分科会をして頂きました。少子高齢化分科会では独自でアンケートをとられるなど、それぞれの提案は高度で市の将来を見据えた内容でありました。

最重要課題の一つである少子対策について、行政改革の荒波の中、膨大な地域要望を踏まえ迷いもございましたが、これらの提案や議員各位からの助言、市民の皆様からの強いご意見を頂き、少子対策課を新設いたしました。三

歳から五歳の保育料無料化(給食費を除く)など数々の新施策に踏み切りました。今後も市民の皆様のご意見を拝聴し市政に反映するため、新たな取り組みとして、平成十九年度より各小学校区を単位として自治会主催の行政懇談会を開催していただき、市長、副市長等市四役と全部長出席のもと生の声を拝聴したいと存じます。

参加者は各自治会にお任せしておりますが、将来世代に責任を持った施策や地域の活性化を図るためのご意見を頂戴したいと考えております。約二十地区の開催でありませんが地域に向き「出前行政」的な位置づけで開催させていただきますので、ご協力いただけますようお願いいたします。

年金だより

「ねんきん定期便」がスタート

社会保険庁では、新たなサービスとして公的年金制度に加入されている被保険者の皆さまに、社会保険庁で管理している年金加入記録等の情報を直接お知らせする「ねんきん定期便」を4月からスタートしました。

毎月発送
ねんきんダイヤル
0570・05・1165
(固定電話は通話料が市内料金となります)

年金相談

- ▽送付対象者 平成19年4月2日以降に35歳になられる方
- ▽お知らせ内容
 - ①年金加入履歴(加入制度、事業所名称等、資格取得、喪失年月日、加入月数)
 - ②国民年金の納付月数、免除等の月数
 - ③厚生年金の加入月数等
 - ④共済組合等の加入月数
- ▽送付時期 誕生日月ごとに
- ▽日時 6月1日(金) 午前11時~午後3時
- ▽場所 南淡公民館
- ▽申込み 市民課 ☎43・5023

6月1日は、商業統計調査ご協力ください



この調査は、全国の卸売業・小売業を営む事業所が対象です。提出された調査票は、統計法により厳重に秘密が守られますので、正確にご記入ください。調査の結果は商業の振興・市街地の活性化等の施策を進める重要な資料として多方面で役立っています。経済産業省・兵庫県・南あわじ市 総務課 ☎43-5001